

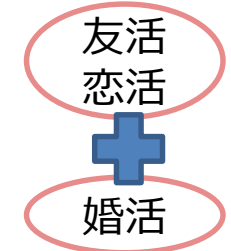
数値目標と基本的方向

数値目標	指標	出発点 (R4)	目標 (R9)
	婚姻件数	2,189組	2,500組

基本的方向

出会いや結婚を後押しする

- 出会いの機会の創出
- 結婚支援の推進



出会いや結婚への支援を希望する方が支援を受けている社会

友活・恋活支援

問) 結婚に向けた出会いを求める場合は、どのような行動をとりますか。
(R5県民意識調査より)

- これまでの交友関係から自力で見つける 50.8%
- 友人や知人、同僚等に紹介を頼む 46.4%
- 職場や仕事の関係で出会いを求める 37.3%

自然な出会いを希望する層

高知で恋しよ!! Event

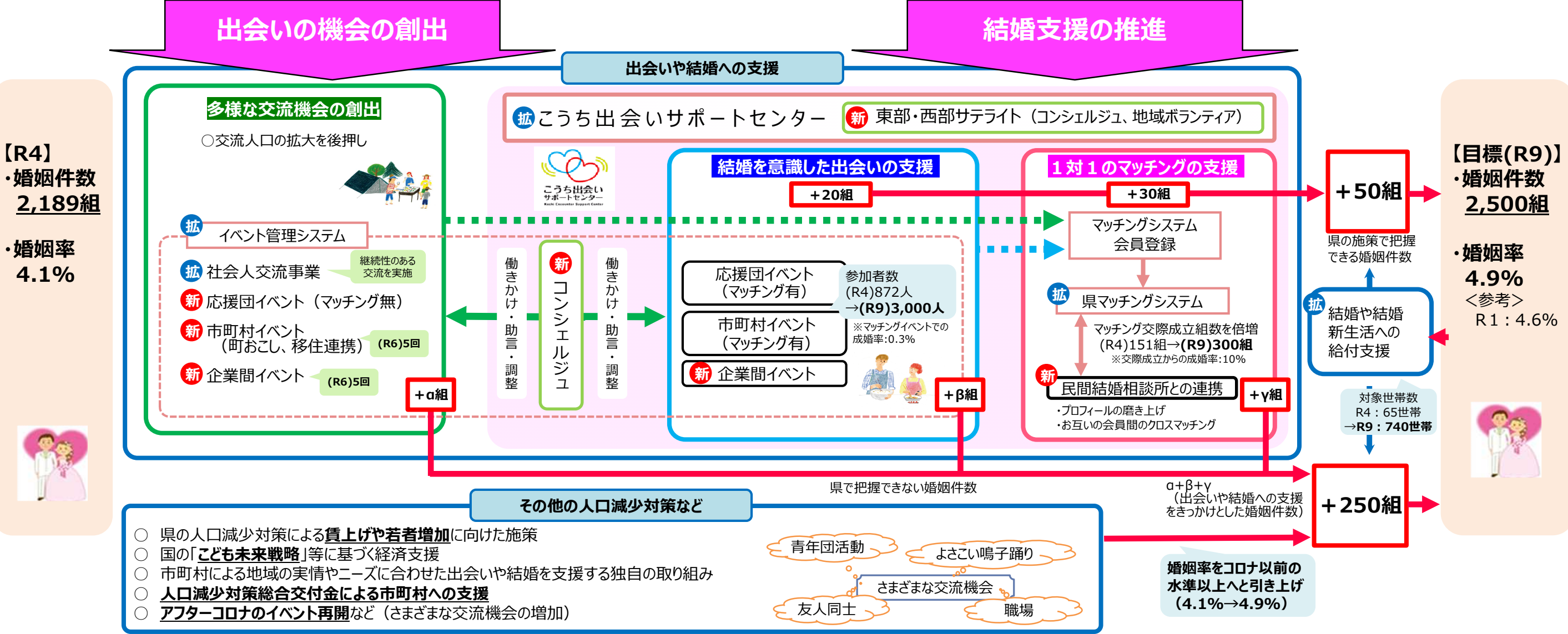
婚活支援

問) 結婚に向けた出会いを求める場合は、どのような行動をとりますか。
(R5県民意識調査より)

- 県や市町村の結婚支援事業を利用する 10.0%
- 民間の結婚相談所を利用する 4.5%

結婚への支援を希望する層

高知で恋しよ!! Matching



[R4]

- 婚姻件数 2,189組
- 婚姻率 4.1%

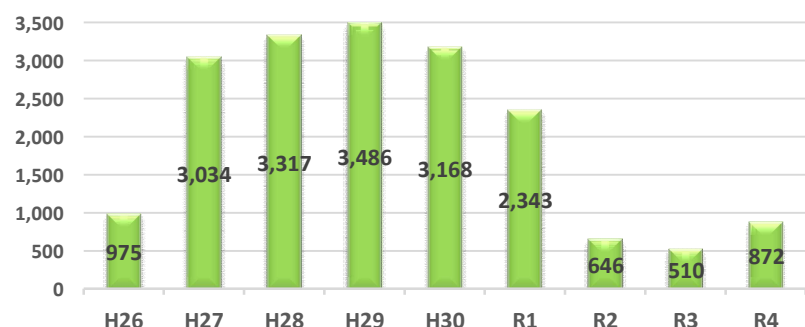
[目標(R9)]

- 婚姻件数 2,500組
- 婚姻率 4.9% <参考> R1: 4.6%

1. 現状・課題

- コロナ禍を経て社会全体の行動変容が見られ、イベント参加者数が元の規模に回復していない。
- 中山間地域では出会いの機会が限られる。

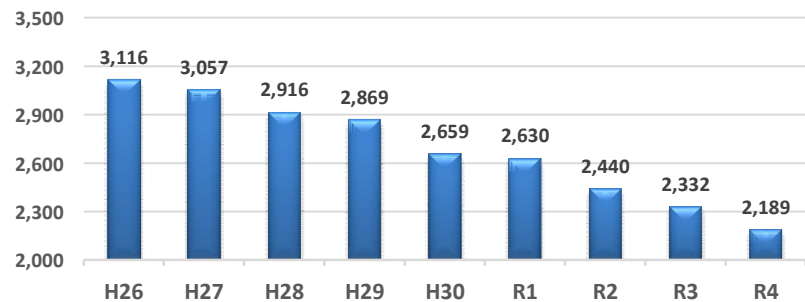
(人) 応援団イベント参加者数 (県全体)



⇒若い世代のニーズに合わせ社会人同士の交流や企業・中山間地域に焦点を当てた多様な交流機会の創出など、新しい支援の枠組みの検討及び出会いの機会の大幅な拡充が必要。

- 結婚を希望する方が求める支援は多様化しており、よりきめ細かな支援が必要となっている。

(組) 婚姻件数



⇒民間との連携による新たな取り組みや、マッチング率の向上を目指した継続的な交流のサポートなど、取り組みの全面的なリニューアルが必要。

2. 4年後の目標

- 若者の出会いに対するニーズや趣向等に合わせた交流の機会やマッチングイベントの開催数が増加し、イベント参加者が増えるとともに、サポートセンターの機能強化や民間の結婚相談所と連携した事業展開により、成婚を力強く後押ししている。

KPI

指標	出発点 (R4)	目標 (R9)
①応援団イベントへの参加者数	872人	3,000人
②マッチング交際成立組数	151組	300組

3. 具体的な事業

1 出会いの機会の創出

(1) 多様な交流機会の創出

- 拡** ・若い世代のニーズに合った社会人交流など交流の機会の大幅な拡充

(2) こうち出会いサポートセンターの強化

- 新** ①コンシェルジュ機能による市町村、企業等への働きかけの強化
- 新** ②サテライト（東部西部の拠点）での中山間地域のイベント等の実施支援
- 拡** ③SNSを活用した情報発信の強化

2 結婚支援の推進

(1) 民間の結婚相談所との連携強化

- 新** ・民間の結婚相談所との連携による会員のプロフィール磨き上げや、相互マッチングなど、きめ細かな交際の後押し

(2) 結婚を後押しする経済的な支援

- ・親世代と同居・近居する場合の結婚新生活に係る上乗せ支援

新 人口減少対策総合交付金による市町村への支援 (出会い・結婚施策)

